

## 令和7年度使用教科用図書 福島市教科用図書採択選定基準・調査研究の視点について

県の選定基準を福島市の選定基準とする。

実際の調査研究に当たっては、3項目の観点それぞれについて、下記の「調査研究の視点」を踏まえて、種目別に調査研究の視点を明確にし、具体的で説得力のある調査資料及び報告書を作成する。

項 目	観 点
内 容	学習指導要領の目標達成のために、内容がどのように編成されているか。
調 査 研 究 の 視 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 各学年の生徒の心身の発達の段階に適応し、学習意欲を高め、個に応じた指導に柔軟に対応できるか。</li> <li>② 内容はよく精選され、学習の充実発展を図ることができるよう工夫されているか。</li> <li>③ 生徒が自分の考えをもち、根拠をはっきりさせながら書いたり話したりする学習活動が可能な内容になっているか。</li> <li>④ 公正な立場で取り扱われているか。</li> <li>⑤ 資料は新しく正確であるか。</li> <li>⑥ 生活経験や地域環境に適応しているか。</li> <li>⑦ 他教科や他領域との関連が考慮されているか。</li> </ul>
構 成・分 量	学習意欲や学習効果を高める工夫をどのようにしているか。
調 査 研 究 の 視 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 生徒が学びやすい分量・構成になっているか。</li> <li>② 章、節の区分は適切か。また、各分節は明瞭な目標をもち、全体として統一した構成となっているか。</li> <li>③ 学習を動機付け、自主的な学習が進められるよう組織、配列されているか。</li> <li>④ 身近な生活環境、地域の環境について適応する幅があり、生徒の興味関心や学習効果を高める工夫がなされているか。</li> <li>⑤ 集団での学び合いを通して、思考力・判断力・表現力等が高められ、相手や自分のよさに気付く授業が行いやすい構成となっているか。</li> <li>⑥ 全体の分量は、定められた授業時数の中で指導できるものであるか。</li> </ul>
表記・表現及び 使用上の便宜	編集上の工夫はどのようになされているか。
調 査 研 究 の 視 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 目次、索引、注、凡例等が必要に応じて適切に用意されているか。</li> <li>② 注、挿絵、写真、地図、図表等が適切に取り上げられ、配置されているか。</li> <li>③ デジタルコンテンツが効果的に活用できるように工夫されているか。</li> <li>④ 生徒の発達段階や特性への配慮がなされているか。</li> <li>⑤ 引用された資料には、必要に応じて出所や出典が加えられているか。</li> <li>⑥ 文字の大きさ、字間、行間、書体は適切か。</li> <li>⑦ ユニバーサル・デザインへの配慮がなされ、生徒が親しみを感ずるよう構成されているか。</li> </ul>